

## EUSI メールマガジン Vol. 071 「イギリスは EU から離脱するのか？」(細谷雄一)

EUSI (EU Studies Institute in Tokyo)は、一橋大学・慶應義塾大学・津田塾大学の3校のコンソーシアムによる EU に関する教育・研究・広報を行う拠点です(詳しくは以下をご覧ください)  
[http://eusi.jp/content\\_jp/aboutus/about\\_eusi/](http://eusi.jp/content_jp/aboutus/about_eusi/)

### 【EUSI Commentary Vol. 053】

#### 「イギリスは EU から離脱するのか？」

細谷雄一 (慶應義塾大学法学部教授、EUSI 執行委員)

「もしわれわれが EU を去るとしても、それはもちろん、ヨーロッパから去るといふことにはならない。それはこれからもずっと、われわれにとっての最大の市場であり、われわれにとっての地理的な隣人である。」

2013年1月23日、イギリスのデイヴィッド・キャメロン首相はテレビ・カメラを前にした演説で、このように語った。キャメロン自らは、EU からのイギリスの離脱には慎重な立場であった。

ところが、保守党内では1980年代のサッチャー政権以降、欧州懐疑派の割合が増え続けている。キャメロンは、2005年の保守党の党首選の際に、欧州懐疑派からの支持を集めるために、欧州議会で保守党が属していた会派である欧州人民党(EPP)からの保守党の離脱を公約とした。

また、2010年のイギリス総選挙の際には、イギリスの EU からの離脱を求めている極右政党のイギリス独立党(UKIP)に票を奪われないためにも、「イギリス国民の同意なくしては、これ以上、イギリスの権限を委譲することはない」と保守党のマニフェストで約束してしまった。

実際に、保守党と自民党との連立交渉の際に、連立協定の中で、「国民投票なしには、これ以上の権限をブリュッセルに委譲することはない」と合意した。これによってキャメロン政権は、2011年に「レファレンダム・ロック」と言われる、EU への権限委譲を行うためには必ず国民投票を必要とする法案を通す結果となる。

そして、保守党内の欧州懐疑派からの強い圧力に応じて、キャメロン首相は2015年の総選挙で保守党が勝利した場合に、2017年末までに EU 加盟継続を問う国民投票を行うことを約束した。いよいよ、実際にイギリスが EU から離脱する可能性が現実のものとなって、イギリスと EU との関係の将来に見通しが立たなくなった。はたしてイギリスは、EU から離脱するのだろうか。

...

(続きはこちら↓)

<http://www.hit-u.ac.jp/kenkyu/eusi/eusicommentary/vol53.pdf>

### 【EUSI イベントご案内】

1. DESK 欧州研究セミナー・EUSI 共催講演会

日時: 2015年6月25日(木) 17:00-18:30

場所: 東京大学駒場キャンパス 18号館 4F コラボレーションルーム 1

講演: Martin Heidenreich (独オルデンブルク大学教授)

"The Double Dualisation of Europe:

Unemployment and Other Social Inequalities during the Great Recession"

「ヨーロッパの二重の二元化: 経済危機における失業とその他の社会的不平等」

司会: 森井裕一 (東京大学大学院総合文化研究科教授、DESK センター長)

討論: 網谷龍介 (津田塾大学学芸学部教授、EUSI 執行委員)

主催: 東京大学ドイツ・ヨーロッパ研究センター(DESK)、共催: EUSI

言語: 英語 (通訳なし)

参加: 無料・事前申込不要

<http://www.desk.c.u-tokyo.ac.jp/j/index.html>

## 2. EUSI「日・EU 関係」国際シンポジウム

日時: 2015年6月27日(土) 13:00-18:00

場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 南館 B4 ディスタンスラーニングルーム

言語: 英語 (通訳なし)

参加: 無料・事前申込不要

報告:

Axel Berkofsky (伊パヴニア大学教授)

"EU-Japan Political and Security Cooperation:

What's Good, What's Bad, What's Ahead?"

「日・EU 政治・安全保障協力: 何が良く、何が悪いのか、また何が待ち受けているのか？」

Paul Midford (ノルウェー科学技術大学教授)

"'Pro-active Pacifism' and EU-Japan Cooperation at the Nexus of  
Development and Security"

「"積極的平和主義"と開発・安全保障で繋がる日・EU 協力」

Julie Gilson (バーミンガム大学東アジア研究科准教授)

"Still in Search of a Strategy: EU-Japan Relations and the SPA"

「いまだ戦略を求めて: 日・EU 関係と戦略連携協定」

鶴岡路人 (防衛研究所主任研究官)

"The 'China Factor' in Europe-Japan Relations"

「日欧関係における"中国要因"」

<http://eusi.jp/outreach/conference-symposium/conference-politics/j-eu20150627/>

## 3. EUSI 政治プロジェクト講演会

日時: 2015年7月2日(木) 16:30-18:00

場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎 7F 475 教室

講演: Hartmut Mayer (オックスフォード大学 St Peter's College 講師)

""Brexit?", "Grexit?" and the Ukraine Crisis: The State of

the European Union and Its Implication for EU-Japan Relations"  
「英国やギリシャの EU 離脱？そしてウクライナ危機：  
EU の現状と日・EU 関係への示唆」

言語: 英語 (通訳なし)  
参加: 無料・事前申込不要  
<http://eusi.jp/outreach/seminar-workshop/seminar-politics/2015-0702/>

#### 4. EUSI 政治プロジェクト講演会

日時: 2015 年 7 月 16 日(木) 16:30-18:00  
場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎 7F 475 教室

講演: Hendrik Huelss (コペンハーゲン大学安全保障理論研究センター研究員)  
"A Normative Strategic Alliance?  
The European Union's and Japan's Security Cooperation"  
「規範的で戦略的な同盟？－日本と EU の安全保障協力」

討論: 網谷龍介 (津田塾大学学芸学部教授、EUSI 執行委員)

言語: 英語 (通訳なし)  
参加: 無料・事前申込不要  
<http://eusi.jp/outreach/seminar-workshop/seminar-politics/2015-0716/>

#### 5. 東京大学ドイツ・ヨーロッパ研究センター(DESK)よりご案内です 「フォルカー・ブフィエ (独ヘッセン州首相・ドイツ連邦参議院議長) 講演会」

日時: 2015 年 7 月 2 日(木) 17:00 より  
場所: 東京大学駒場キャンパス 18 号館ホール

講演: Volker Bouffier (独ヘッセン州首相・ドイツ連邦参議院議長)  
"Die europäische Integrationsentwicklung aus dem Blickwinkel einer  
starken Region im Zentrum Europas"  
「中央ヨーロッパに位置する力強い地域の視点からみたヨーロッパ統合の発展」

主催: 東京大学ドイツ・ヨーロッパ研究センター(DESK)  
言語: ドイツ語 (日独同時通訳付き)  
参加: 無料・事前申込要

事前申込・問い合わせ先: 東京大学ドイツ・ヨーロッパ研究センター(DESK)  
(E-mail: [desk@desk.c.u-tokyo.ac.jp](mailto:desk@desk.c.u-tokyo.ac.jp) Tel: 03-5454-6112)

#### 【EUSI スカラーシップ・インターンシップ (EUSI 加盟大学大学院生等対象)】

EUSI は、EU に関わる研究の遂行を目的に欧州へ渡航する大学院生等を対象に奨学金を支給します。以下の募集要項に従い、奮って応募してください。

対象者: 一橋・慶應・津田塾の各大学院等(課程修了者含む)で EU 研究を行う者  
(ただし外国人留学生は対象外)

研修先機関:

- スカラーシップ: EU 加盟国内の大学・教育研究機関・EU 諸機関・補助機関等

- インターンシップ: EU 諸機関・補助機関優先、その他 EU 関連 NGO、企業も可

奨学金: 1 人につき上限 4000 ユーロ (渡航費と日当)。但し各大学の定めによる  
派遣期間: 2015 年 8 月 1 日-2016 年 4 月 30 日の間で研究に必要な期間

応募書類: 申請書、研究履歴、研究計画、研究日程表、推薦状、支出計画書

募集期間: 2015 年 5 月 20 日(水)-7 月 3 日(金)

選考機関: 2015 年 7 月 6 日(月)-7 月 10 日(金)。面接の日時は事前に本人に通知

選考結果: 2015 年 7 月 14 日(火)発表

<http://eusi.jp/education/scholarship/2015-2/>

EUSI スカラーシップについてはこちら

<http://eusi.jp/education/scholarship/backnumber/>

EUSI インターンシップについてはこちら

<http://eusi.jp/education/internship/backnumber/>

### 【EUSI 所属研究者による記事・執筆情報紹介】

明田ゆかり (EUSI 主任研究員)

「第 6 章 規範政治と EU 市民社会」

「第 8 章 グローバリゼーションを管理せよ 規範を志向する EU の通商政策」

臼井陽一郎編『EU の規範政治』(ナカニシヤ出版、2015 年 6 月 15 日刊行予定)

<http://www.nakanishiya.co.jp/book/b200748.html>

<http://www.amazon.co.jp/dp/4779509262/>

### 【EU に関するニュース】

2015 年 5 月 15-17 日 欧州留学フェア、東京と京都で開催。EU「Erasmus+」「Horizon2020」など枠組紹介

2015 年 5 月 17 日 モグリーニ上級代表、エジプトでのモルシ元大統領及び同胞団 106 名への死刑判決を批判

2015 年 5 月 17 日 モグリーニ上級代表、国際反ホモフォビア・反トランスフォビアの日に寄せて声明発表

2015 年 5 月 17 日 タリバン、外国治安部隊に自爆テロ、EU アフガニスタン警察ミッション 1 名含む 3 名死亡

2015 年 5 月 17 日 バーナム英労働党次期党首有力候補、EU 離脱をめぐる英国民投票を 2016 年に前倒し実施主張

2015 年 5 月 18 日 欧州委員会、「EU と ASEAN: 戦略的目的を持つパートナーシップ」政策文書を採択

2015 年 5 月 18 日 EU 理事会、地中海 EU 海軍部隊(EUNAVFOR Med)の密航・人身売買の監視・捜査等の作戦了承

2015 年 5 月 18 日 EU28 カ国及び欧州 3 カ国登録施設、2014 年温室効果ガス排出量は 18.12 億トンで前年比 -4.5%

2015 年 5 月 18 日 日・EU ビジネスラウンドテーブル議長、安倍首相表敬訪問。本年度採択の提言書を提出

2015 年 5 月 18 日 クーレ ECB 専務理事、ECB は夏までに資産購入実施加速と発言。翌日欧州株式・債券市場上昇

2015 年 5 月 18 日 独最大手のドイツ銀行、英 EU 離脱の検証のため英からの業務移転を含む選択肢検討と報道

2015 年 5 月 19 日 Eurostat、3 月対外貿易収支は、ユーロ圏 19 カ国で 234 億、EU28 カ国 107 億ユーロで共に黒字

2015 年 5 月 19 日 欧州自動車工業会(ACEA)、4 月新車販売台数は EU28 カ国で 116.6 万台、前年同月比 +6.9%

2015 年 5 月 20 日 ECB 政策委員会、ギリシャ銀向け緊急流動性支援(ELA)上限を 2 億引き上げ、802 億ユーロに

2015 年 5 月 20 日 EU 報道官、中国司法当局が人権弁護士・浦志強を起訴した件に対し懸念、公正裁判求む声明

2015 年 5 月 20 日 駐中 EU 代表部・EU 商工会議所、広東省にて EU・中国関係 40 周年を祝い経済通商シン

が開催

- 2015 年 5 月 21 日 ECB、4 月政策委員会議事要旨公表。資産購入計画の初動効果に満足、構造改革の必要で一致
- 2015 年 5 月 21 日 独仏首脳、ツイプラス・ギリシャ首相会談。ギリシャに支援プログラム履行と月内合意要求
- 2015 年 5 月 21-22 日 第 4 回 EU 東方パートナーシップ首脳会議、EU と関係国との多極的協力プロジェクト等協議
- 2015 年 5 月 22 日 英中央銀行のイングランド銀行、英の EU 離脱の場合のリスク調査を行うことを発表
- 2015 年 5 月 22 日 アイルランド国民投票、同性婚を認める憲法改正について賛成 62%・反対 38%で合法化へ
- 2015 年 5 月 24 日 ポーランド大統領選挙決選投票、年金・税制改革のドゥダ欧州議員(野党)勝利、現職落選
- 2015 年 5 月 24 日 スペイン統一地方選挙、EU の緊縮財政路線の与党・国民党惨敗。緊縮に不満の国民の声反映
- 2015 年 5 月 25 日 ユンカー委員長、キャメロン英首相と会談。EU の改革に関する合意に向けて協議継続
- 2015 年 5 月 25 日 財務省、4 月貿易統計(速報値)。対 EU 輸出は 6393 億円・輸入は 6745 億円で 353 億円の貿易赤字
- 2015 年 5 月 26 日 トゥスク常任議長・ユンカー委員長、南シナ海での中国の行動に懸念を表明
- 2015 年 5 月 27 日 EU フィルムフェスティバル開幕。EU 加盟各国より 24 映画作品上映(内 12 作品日本初公開) 7 月 12 日まで
- 2015 年 5 月 27 日 英女王、キャメロン英首相施政方針発表。EU 離脱問う国民投票実施法案の早期提出盛り込む
- 2015 年 5 月 27 日 スペイン、労働力の移動の自由化や財政統合の深化など EU に経済政策見直し求める書簡
- 2015 年 5 月 28 日 Eurostat、対日貿易統計発表。2014 年は対日輸出 533 億ユーロ、輸入 546 億ユーロで収支均衡
- 2015 年 5 月 28 日 英政府、英国国民投票を「英は EU の一員として残るべきか？」との質問文で行う予定と発表
- 2015 年 5 月 29 日 第 23 回日・EU 定期首脳協議、東京で開催。安保協力や成長・人的交流など謳う共同声明発表
- 2015 年 5 月 29 日 日・EU、研究・イノベーションでの新たな戦略連携や、若手研究者の欧州派遣計画等を承認
- 2015 年 5 月 29 日 マルムストロム通商担当欧州委員、日・EU EPA は野心的な内容・時期で成立目指す旨講演

【編集後記】

今回の巻頭エッセイは、慶応義塾大学法学部教授の細谷雄一教授に執筆していただきました。細谷先生は英国政治、欧州政治の専門家ですが、それにとどまらず、国際政治の状況と日本の針路についての議論の中で、アカデミズムの世界と政策の世界の双方で活躍をされています。

EUSI は当然ながら 3 大学のコンソーシアムとして活動しているので、アカデミズムに基盤を置いている機関であることに間違いありませんが、その一方で、欧州委員会とも密接な関係を有していることから、EU の政策を評価したり、日本と EU との関係の強化に貢献するという役割も期待されています。客観的な立場に立った研究あるいは教育を進めるという活動と並んで、普遍的な価値を共有する立場から、日本及び EU の政策の比較を行ったり、場合によっては、その改善のための助言を行うということも期待されていると考えています。今年度のプロジェクトの中に、社会科学を専門とする研究者のあり方の参考事例を見出していただくことがきっとできることでしょう。

(藤川哲史・EUSI・一橋大学・EUSI メールマガジン編集担当)

日本で紅白歌合戦といえば戦後から始まる長い伝統を持ち大晦日の風物詩とも言われます。ではヨーロッパに紅白歌合戦はないのか？といわれるとおそらくそれに近いのが「ユーロビジョン」ではないでしょうか。このユーロビジョンというのは、ヨーロッパ諸国約 40 カ国が参加し、各国代表

がそれぞれ歌や演奏を競い合うというもので、毎年 5 月下旬に各国持ち回りで開催されるという、まさにヨーロッパ規模の歌の祭典です。始まりは 1956 年と古く(日本の紅白歌合戦は 1951 年)、今年で記念すべき第 60 回を迎え(紅白は今年で第 66 回)、番組は主に加盟局である各国の公共放送を通じて放映されます。このユーロビジョンで優勝したことで一躍スターダムにのし上がったアーティストとして、スウェーデン代表の ABBA(1974 年)や、セリーヌ・ディオーン(カナダ出身ですがスイス代表として出場して優勝:1988 年)などがあり、ヨーロッパのアーティストにとってはまさに榮譽と言うべきものでしょう。

さて今年の開催国はオーストリアで、音楽の都・ウィーンに 40 カ国それぞれの代表が参加し、5 月 23 日に決勝(グランドファイナル)が行われました。見てみると各国代表それぞれ特色ある歌と演出を披露していました。

その他にも、アルメニア代表は日本でも J-POP で活躍するステファニー(日本人の母とアルメニア系アメリカ人の父を持つ)が参加していたり、また昨年優勝のオーストリア代表が同性愛者だったため、会期中ウィーンの街は同性愛者向けの歩行者信号機が数多く設置されたりと、ヨーロッパの多様性や寛容性を表す様々な試みもなされているのがとても印象的でした。

今年の優勝国はスウェーデンで(優勝回数 6 回で歴代 2 位)、来年は同国で開催されます。全世界で 1 億 9700 万人もの視聴者を誇り、「世界で最も長くテレビ放送された音楽賞」として今年ギネスブックに登録されるなど、更なる拡がりを見せてゆくこのユーロビジョンですが、来年以降ヨーロッパでどのような新しい才能が生まれてくるのか、ますます目が離せなさそうです。

Eurovision: <http://www.eurovision.tv/>

(林 大輔・EUSI 慶應分室・EUSI メールマガジン編集担当)

---

EUSI (EU Studies Institute) in Tokyo

〒186-8601 東京都国立市中 2-1

一橋大学 マーキュリータワー#3504 EUSI 事務局

TEL: 042-580-9117 / E-mail: [info@eusi.jp](mailto:info@eusi.jp)

ご意見、ご感想、配信登録・配信停止、その他メールマガジンについての  
問い合わせにつきましてはこちら

E-mail: [info@eusi.jp](mailto:info@eusi.jp)

---